

2022年12月21日
西日本旅客鉄道株式会社

大阪駅（うめきたエリア）で顔認証改札機の実証実験を開始します！

西日本旅客鉄道株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：長谷川一明）は、2023年3月18日に開業予定の大阪駅（うめきたエリア）を「JR 西日本技術ビジョン」の具体化に挑戦する駅と位置づけ、その実現に向けて、これまで取り組んできました。さらには、大阪駅（うめきたエリア）をイノベーションの実験場『JR WEST LABO』の中心と位置づけ、新たな価値創造を推進し、経営課題や社会課題の解決に向け取り組んでいくことをご報告させていただきました。

今回は、うめきた地下口改札に導入する「顔認証改札機」について、実証実験の実施をお知らせいたします。

※大阪駅（うめきたエリア）：<https://www.westjr.co.jp/railroad/project/project2/>

※「JR 西日本技術ビジョン」：<http://www.westjr.co.jp/company/action/technology/vision/>

※『JR WEST LABO』における共創：<https://www.westjr.co.jp/railroad/westlabo/>

※うめきた地下口改札：https://www.westjr.co.jp/press/article/items/221201_00_press_umekitakaigyo.pdf

1. 顔認証改札機（別紙参照）

（1）開発概要

顔をキーとする新たな「チケットレス認証手法」を検証し、デジタル技術とリアルを組み合わせた、次世代のシームレスな移動サービスの構築に向けた挑戦と位置づけ、顔認証改札機の開発を行いました。新しいデジタル技術をリアルで体験できる場として提供します。

大阪駅（うめきた地下口）に設置する顔認証改札機は、近未来を感じさせる革新的なデザインと、演出によりワクワク感を体験いただけるだけでなく、ゲートを設けず、同時に入出場が可能な、これまでに無いウォークスルー型改札機を設置いたします。

2. 実証実験（別紙参照）

（1）概要

この顔認証改札機は、大阪駅（うめきたエリア）開業時には、実証実験として導入します。新大阪駅東口改札にも簡易的な顔認証改札機を設置し、大阪駅～新大阪駅間で実証実験を行います。大阪駅～新大阪駅間を含むICOCA定期券をお持ちの方をモニター参加者とします。シームレスな移動と、特別な「うめきた」ならではの未来感を体験できるため、希望される方はぜひご応募ください。

※実証実験の詳細情報および、モニターの募集方法については2023年2月頃のご案内を予定しています

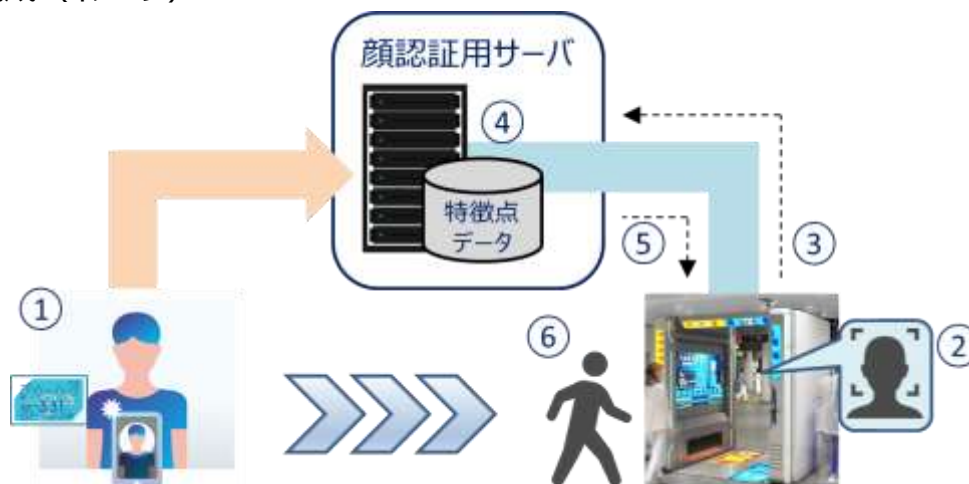
今回のご案内の取り組みは、SDGsの17のゴールのうち、特に8番、9番に貢献するものと考えています。



(別紙)

○顔認証改札の概要

・システム構成 (イメージ)



(顔認証の流れ)

- ① 事前に顔画像とICOCA定期券情報を登録 (個人情報として厳正に管理)
 - ② 改札通過時、顔画像から特徴点データを抽出
 - ③ 特徴点データを顔認証用サーバへ送信
 - ④ ①で事前登録いただいているモニターの特徴点データと照合
 - ⑤ 照合結果を改札機に送信
 - ⑥ 照合結果が合致していれば、通過可能 (抽出した特徴点データは即時削除)
- ※個人情報管理やカメラの検知範囲などの詳細については、2月頃に別途お知らせします。

○顔認証改札機の概要 (うめきた地下口)

- ・新しいデジタル技術をリアルで体験できる場
- ・演出によってワクワクを感じていただける、革新的な未来デザイン



※画像は開発中のイメージです

○大阪駅（うめきた地下口）⇔新大阪駅（東口）のご利用を対象に実証実験

・2月頃からモニター（大阪⇔新大阪を含むICOCA定期券をお持ちの方）を募集

●大阪駅（うめきた地下口）



●新大阪駅（東口）



※実証実験期間：うめきたエリア開業日（3/18）～当面の間